

2019年5月24日

各位

会社名 株式会社日立物流
代表者名 執行役社長 中谷 康夫
(コード番号 9086、東証第1部)
問合せ先 経営戦略本部 広報部
部長 高岡 勲
(TEL: 03-6263-2803)

新中期経営計画の策定に関するお知らせ ～「LOGISTEED 2021」～

当社はこのたび、2019年度から2021年度(自2019年4月1日至2022年3月31日)を対象とした新中期経営計画を策定しましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

なお、当計画の説明会は、2019年5月24日に開催いたします。詳細な資料は、当社Webサイト「株主・投資家向け情報(<http://www.hitachi-transportssystem.com/jp/ir/>)」をご参照下さい。

記

[基本方針]

当社グループは、ブランドスローガン「未知に挑む。」とビジネスコンセプト「LOGISTEED」を掲げ、機能としての物流強化(スマートロジスティクス)を中核としながらも、事業・業界を超えた協創領域の拡大を図り、ロジスティクスの領域を超えた、新たなイノベーションを創出します。

『LOGISTEED』 : LOGISTICSと、Exceed、Proceed、Succeed、そしてSpeedを融合した言葉であり、ロジスティクスを超えてビジネスを新しい領域に導いていく意思が込められています。

新中期経営計画では、「IoT」「AI(人工知能)」「ロボティクス」「フィンテック」「シェアリングエコノミー」といった技術の進化・社会の変化に加えて、デジタル化の進展によりサプライチェーンの構造が大きく転換するなかで、当社グループおよび協創パートナーも含めたデジタルイノベーションを推進し、オープンプラットフォームを構築することで、物流領域を基点/起点としたサプライチェーンを実現します。

当社グループは最も選ばれるソリューションプロバイダに向けて、「LOGISTEED」が掲げる姿へと変化・進化を遂げ、新たな存在価値を確固たるものとするとともに、さらなる企業価値の向上をめざします。

[目標数値]

	2018年度(実績)	2021年度(中計)
売上収益	7,088億円	7,200億円
調整後営業利益 ^{※1}	312億円	360億円
調整後営業利益率	4.4%	5.0%
EBIT ^{※2}	362億円	400億円
EBITマージン	5.1%	5.5%
ROE	10.7%	10%超

※1. 当社は、「営業利益」に代え、「調整後営業利益」を連結経営成績に関する指標として用いており、「調整後営業利益=売上収益-売上原価-販売費及び一般管理費」により算出しています。

※2. Earnings Before Interest and Taxes の略で、「EBIT=税引前当期利益-受取利息+支払利息」により算出しています。